



上南だより

令和7年4月30日 第2号

江戸川区立上一色南小学校

「あかるく」「かしこく」「なかよく」「たくましく」

『当たり前のこと』を当たり前にするすばらしさ

校 長 三 田 智

「あっ！ 校長先生だ。おはようございます！」

4月20日（日）、私は【上一色コミュニティセンターまつり】に顔を出しました。実際に上南小の子どもたちに出会ってから2週間、少しずつ児童の顔は覚えてきていましたが、まだ顔と名前が一致するまでには至っていませんでしたし、着任して初めて地域行事に出席するということで正直緊張もしていました。そんな中での、上記の子どもたちからの挨拶…、緊張がふわっと和らぎました。

嬉しいことに、この日、挨拶をしてきてくれたのは一人・1グループだけではなく、何人もの子どもたちが自ら声を掛けてきてくれました。私は登校時間、正門で子どもたちの様子を見守っているのですが、上南小の子どもたちは本当によく挨拶ができるなあ、と感心しています。「**自分から挨拶をする**」、言葉にするのは簡単ですが、実践するのはなかなか難しいものです。

私が登校時間に感心していることがもう一つあります。それは、「遅刻してくる児童がほとんどいないこと」。これは、御家庭の協力なしにできることではありません。これまでに上南小（学校）で積み上げてきた教育と、御家庭でのお子さんへの声掛け・対応の賜物だと感じています。「**時間を守る**」、これも挨拶同様、口で言うのは簡単ですが、なかなかできることではありません。

【不易と流行】という言葉があります。社会の変化に即して柔軟に対応を変えていく【流行】、社会が変化しようともいつの時代でも変わらない【不易】。「挨拶をする」、「時間を守る」はまさに【不易】の部分であり、それがきちんと子どもたちに浸透しているのは実にすばらしいことです。加えて、始業式から3週間、各学年の授業の様子を見て回ってきましたが、どの学年もとても**落ち着いた雰囲気**で学習にのぞんでいます。

これらの基になっているのは、上南小が継続的に取り組んできている【**7つの合言葉**】の**実践**なのだろうと感じています。これからもこうしたよき伝統を守りながら、『**当たり前のこと**』を**当たり前**に**実践**できることを大切に、子どもたちへの指導・支援に努めてまいります。引き続き、御理解・御協力の程、よろしくお願いいたします。

○5月23日（金）1・2校時「上南の子まつり」及び 5月最終週「らんらんフェスティバル」について

5月23日（金）の1・2校時に「上南の子まつり」を開催します。昨年度は、このまつりを学校公開日に実施しておりましたが、今年度1学期の学校公開は6月となっております。

この状況を鑑み、「上南の子まつり」を実施する5月23日（金）1・2校時のみ、保護者・地域の皆様にその様子を公開することにいたしました。お時間と状況が許す方はぜひ御来校ください。

また、5月の最終週には「らんらんフェスティバル」も実施します。各学年の実施日・実施時間の詳細等は追ってお知らせいたしますが、こちらも**参観可能**となっておりますので、お時間と状況が許す方は御来校いただき、子どもたちの頑張る姿にあたたかい声援をお願いいたします。